

## 安全データシート

## 2-ヒドロキシ安息香酸ペンチル

改訂日: 2024-01-24 版番号: 1

## 1. 化学品及び会社情報

## 製品識別子

製品名 : 2-ヒドロキシ安息香酸ペンチル  
CB番号 : CB5392492  
CAS : 2050-08-0  
EINECS番号 : 218-080-2

## 物質または混合物の関連する特定された用途、および推奨されない用途

関連する特定用途 : 研究開発用途にのみ使用。医薬品、家庭用品、その他の用途には使用しないでください。  
推奨されない用途 : なし

## 会社ID

会社名 : Chemicalbook  
住所 : 北京市海淀区上地十街匯煌国際1号棟  
電話 : 400-158-6606

## 2. 危険有害性の要約

## 2.1 GHS分類

水生環境有害性 長期（慢性）(区分1), H410  
このセクションで言及されたH-ステートメントの全文は、セクション 16 を参照する。  
水生環境有害性 短期（急性）(区分1), H400  
急性毒性, 経口 (区分4), H302

## 2.2 注意書きも含む GHSラベル要素

## 絵表示

| GHS07 | GHS09 |
|-------|-------|
|       |       |

## 注意喚起語

警告

## 危険有害性情報

H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性。  
H302 飲み込むと有害。

## 注意書き

## 安全対策

P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

P273 環境への放出を避けること。

P264 取扱い後は皮膚をよく洗うこと。

## 応急措置

P391 漏出物を回収すること。

P301 + P312 + P330 飲み込んだ場合：気分が悪いときは医師に連絡すること。口をすすぐこと。

## 廃棄

P501 内容物 / 容器を承認された処理施設に廃棄すること。

## 2.3 他の危険有害性

なし

---

## 3. 組成及び成分情報

|                 |                                                  |
|-----------------|--------------------------------------------------|
| 化学物質・混合物の区別     | : 化学物質                                           |
| 化学特性(示性式、構造式 等) | : C <sub>12</sub> H <sub>16</sub> O <sub>3</sub> |
| 分子量             | : 208.25 g/mol                                   |
| CAS番号           | : 2050-08-0                                      |
| EC番号            | : 218-080-2                                      |
| 化審法官報公示番号       | : 3-1585                                         |
| 安衛法官報公示番号       | : -                                              |

---

## 4. 応急措置

### 4.1 必要な応急手当

#### 一般的アドバイス

この安全データシートを担当医に見せる。

#### 吸入した場合

吸入後は新鮮な空気を吸うこと。

#### 皮膚に付着した場合

皮膚に接触した場合: すべての汚染された衣類を直ちに脱ぐこと。皮膚を流水/シャワーで洗うこと。

#### 眼に入った場合

眼に触れた後は多量の水ですすぐこと。コンタクトレンズをはずす。

#### 飲み込んだ場合

飲み込んだ後はただちに水を飲ませること(多くても2杯) 医師に相談する。

### 4.2 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

もっとも重要な既知の徴候と症状は、ラベル表示(項目2.2を参照)および/または項目11に記載されている

### 4.3 緊急治療及び必要とされる特別処置の指示

データなし

## 5. 火災時の措置

### 5.1 消火剤

使ってはならない消火剤

本物質/混合物に対する消火剤の制限なし

適切な消火剤

泡 二酸化炭素 (CO<sub>2</sub>) 粉末

### 5.2 特有の危険有害性

火災時に有害な燃焼ガスや蒸気を生じるおそれあり。

高熱で空気と反応して爆発性混合物を生じる

蒸気は空気より重く、床に沿って広がることもある。

可燃性。

炭素酸化物

### 5.3 消防士へのアドバイス

火災時には、自給式呼吸器を着用する。

### 5.4 詳細情報

消火水が、地上水または地下水のシステムを汚染しないようにする。

---

## 6. 漏出時の措置

### 6.1 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

救急隊員以外への助言: 蒸気、エアゾールを吸入してはならない。触れないようにすること。十分な換気を確保する。危険なエリアから避難し、緊急時手順に従い、専門家に相談のこと個人保護については項目 8 を参照する。

### 6.2 環境に対する注意事項

物質が排水施設に流れ込まないようにする。

### 6.3 封じ込め及び浄化の方法及び機材

排水溝に蓋をすること。こぼれたら集めて結合させ、ポンプですくい取る。物質の制限があれば順守のこと (セクション 7、10参照) 液体吸収剤(例. Chemizorb®)で処置すること。正しく廃棄すること。関係エリアを清掃のこと。

### 6.4 参照すべき他の項目

廃棄はセクション13を参照。

---

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 7.1 安全な取扱いのための予防措置

注意事項は項目2.2を参照。

7.2 配合禁忌等を踏まえた保管条件

保管クラス

保管クラス (ドイツ) (TRGS 510): 10: 可燃性液体

保管条件

密閉のこと。不活性ガス下に貯蔵する。

7.3 特定の最終用途

項目1.2に記載されている用途以外には、その他の特定の用途が定められていない

8. ばく露防止及び保護措置

8.1 管理濃度

コンポーネント別作業環境測定パラメータ

許容濃度が設定されている物質を含有していない。

8.2 曝露防止

適切な技術的管理

汚れた衣類は取り替えること。事前に皮膚を保護することが望ましい。本物質を扱った後は手を洗うこと。

保護具

眼 / 顔面の保護

NIOSH (US) または EN 166 (EU) などの適切な政府機関の規格で試験され、認められた眼の

保護具を使用する。保護眼鏡

皮膚及び身体の保護具

要

身体の保護

保護衣

呼吸用保護具

気化ガス/エアロゾル発生時に必要

次の規格に準拠しているフィルター式呼吸器保護具を推奨します。DIN EN 143、DIN 14387および使用済み呼吸器保護システムに関連する他の付属規格。

環境暴露の制御

物質が排水施設に流れ込まないようにする。

9. 物理的及び化学的性質

Information on basic physicochemical properties

|            |                                        |
|------------|----------------------------------------|
| 外観         | 形状: 粘性のある色: 淡黄色                        |
| 臭い         | データなし                                  |
| 臭いのしきい(閾)値 | データなし                                  |
| pH         | データなし                                  |
| 融点 / 凝固点   | 融点 / 凝固点: -11.9 °C - OECD 試験ガイドライン 102 |

|                         |                                                                               |
|-------------------------|-------------------------------------------------------------------------------|
| 沸点，初留点及び沸騰範囲            | 282 °C at 1,013 hPa - OECD 試験ガイドライン 103                                       |
| 引火点                     | 126 °C - 密閉式引火点試験 - 理事会規則 (EC) No. 440/2008, 付属書, A.9                         |
| 蒸発速度                    | データなし                                                                         |
| 可燃性（固体、気体）              | データなし                                                                         |
| 引火上限/下限または爆発限界          | データなし                                                                         |
| 蒸気圧                     | > 0.1 hPa at 20 °C - OECD 試験ガイドライン 104                                        |
| 蒸気密度                    | データなし                                                                         |
| 密度                      | データなし                                                                         |
| 比重                      | 1.054 at 20 °C - OECD 試験ガイドライン 109                                            |
| 水溶性                     | 5.5 g/ml at 20 °C - OECD 試験ガイドライン 105                                         |
| n-オクタノール / 水分配係数（log 値） | データなし                                                                         |
| 自然発火温度                  | 380 °C at 1,013 hPa                                                           |
| 分解温度                    | データなし                                                                         |
| 粘度                      | 動粘度（動粘性率）: 5.5 mm <sup>2</sup> /s at 20 °C - OECD 試験ガイドライン 114 粘度(粘性率): データなし |
| 爆発特性                    | データなし                                                                         |
| 酸化特性                    | なし                                                                            |
| 表面張力                    | > 71.1 - < 72.6 mN/m at 19 °C<br>- OECD 試験ガイドライン 115                          |

## 9.2 その他の安全情報

### 表面張力

> 71.1 - < 72.6 mN/m at 19 °C

- OECD 試験ガイドライン 115

## 10. 安定性及び反応性

### 10.1 反応性

引火点より下のおよそ15ケルビンからの範囲は危険とみなされている。

高熱で空気と反応して爆発性混合物を生じる

### 10.2 化学的安定性

標準的な大気条件(室温)で化学的に安定。

### 10.3 危険有害反応可能性

データなし

### 10.4 避けるべき条件

強力な熱

### 10.5 混触危険物質

強酸化剤

### 10.6 危険有害な分解生成物

## 11. 有害性情報

### 11.1 毒性情報

#### 急性毒性

(OECD 試験ガイドライン 401)

(理事会規則 (EC) No. 440/2008, 付属書, B.3)

LD50 経皮 - ウサギ - > 2,000 mg/kg

吸入: データなし

LD50 経口 - ラット - メス - 2,000 mg/kg

#### 皮膚腐食性 / 刺激性

(理事会規則 (EC) No. 440/2008, 付属書, B.4)

結果: 皮膚刺激なし - 4 h

皮膚 - ウサギ

#### 眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性

(理事会規則 (EC) No. 440/2008, 付属書, B.5)

結果: 眼への刺激なし

眼 - ウサギ

#### 呼吸器感作性又は皮膚感作性

備考: (ECHA)

結果: 皮膚感作物質ではない

マキシマイゼーション試験 - モルモット

#### 生殖細胞変異原性

データなし

#### 発がん性

データなし

#### 生殖毒性

データなし

特定標的臓器毒性（反復ばく露）

データなし

特定標的臓器毒性（単回ばく露）

データなし

#### 誤えん有害性

データなし

### 11.2 追加情報

化学的、物理的および毒性学的性質の研究は不十分と考えられる。

RTECS: VO5425000

---

## 12. 環境影響情報

## 12.1 生態毒性

### 魚毒性

半静止試験 LC50 - *Danio rerio* (ゼブラフィッシュ) - 1.34 mg/l - 96 h

(理事会規則 (EC) No. 440/2008, 付属書, C.1)

### ミジンコ等の水生無脊椎動物に対する毒性

半静止試験 EC50 - *Daphnia magna* (オオミジンコ) - 0.88 mg/l - 48 h

### 藻類に対する毒性

(OECD 試験ガイドライン 202)

### 止水式試験 EC50 - *Pseudokirchneriella subcapitata* - 0.49 mg/l - 72 h

(OECD 試験ガイドライン 201)

止水式試験 最大無影響濃度 - *Pseudokirchneriella subcapitata* - 0.2 mg/l - 72

h

(OECD 試験ガイドライン 201)

## 12.2 残留性・分解性

### 生分解性

好気性 - 曝露時間 28 d

結果: 86 % - 易分解性。

(OECD 試験ガイドライン 301F)

## 12.3 生体蓄積性

データなし

## 12.4 土壌中の移動性

データなし

## 12.5 PBT および vPvB の評価結果

化学物質安全性評価が必要ではない/行っていないため、PBT/vPvB評価データはない。

## 12.6 内分泌かく乱性

データなし

## 12.7 他の有害影響

データなし

---

## 13. 廃棄上の注意

### 13.1 廃棄物処理方法

#### 製品

内容及び容器は、関連法規及び各自治体の条例等の規制に従い、産業廃棄物として適切に処理すること。

---

## 14. 輸送上の注意

## 14.1 国連番号

ADR/RID（陸上規制）：3082 IMDG（海上規制）：3082 IATA-DGR（航空規制）：3082

## 14.2 国連輸送名

salicylate)

IATA-DGR（航空規制）：Environmentally hazardous substance, liquid, n.o.s. (Amyl

(Amyl salicylate)

IMDG（海上規制）：ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, LIQUID, N.O.S.

salicylate)

ADR/RID（陸上規制）：ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, LIQUID, N.O.S. (Amyl

## 14.3 輸送危険有害性クラス

ADR/RID（陸上規制）：9 IMDG（海上規制）：9 IATA-DGR（航空規制）：9

## 14.4 容器等級

ADR/RID（陸上規制）：III IMDG（海上規制）：III IATA-DGR（航空規制）：III

## 14.5 環境危険有害性

該当

ADR/RID: 該当 IMDG 海洋汚染物質(該当・非該当): IATA-DGR（航空規制）：該当

## 14.6 特別の安全対策

## 14.7 混触危険物質

強酸化剤

5 kg / L 以下で、危険物クラス 9 に該当しないパッケージ

詳細情報

---

# 15. 適用法令

## 15.1 物質または混合物に固有の安全、健康および環境に関する規則/法律

### 国内適用法令

消防法：

第4類:引火性液体, 第三石油類, 危険等級III, 非水溶性液体

毒物及び劇物取締法：

非該当

### 労働安全衛生法

特定化学物質障害予防規則：

非該当

有機溶剤中毒予防規則：

非該当

名称等を通知すべき危険物及び有害物：

非該当

名称等を表示すべき危険物及び有害物:

非該当

化学物質排出把握管理促進法:

非該当

---

## 16. その他の情報

### 略語と頭字語

EC50: 有効濃度 50%

LD50: 致死量 50%

TWA: 時間加重平均

STEL: 短期暴露限度

RID: 鉄道による危険物の国際運送に関する規則

LC50: 致死濃度 50%

IMDG: 国際海上危険物

IATA: 国際航空運送協会

CAS: ケミカルアブストラクトサービス

ADR: 道路による危険物の国際輸送に関する欧州協定

### 参考文献

- 【1】労働安全衛生法 ウェブサイト <https://www.mhlw.go.jp>
- 【2】化学物質審査規制法（化審法）<https://www.env.go.jp>
- 【3】化学物質排出把握管理促進法（PRTR法） <https://www.chemicoco.env.go.jp>
- 【4】NITE化学物質総合情報提供システム（NITE-CHRIP）<https://www.nite.go.jp/>
- 【5】カメオケミカルズ公式サイト <http://cameochemicals.noaa.gov/search/simple>
- 【6】ChemIDplus、ウェブサイト <http://chem.sis.nlm.nih.gov/chemidplus/chemidlite.jsp>
- 【7】ECHA - 欧州化学物質庁、ウェブサイト <https://echa.europa.eu/>
- 【8】eChemPortal - OECD 化学物質情報グローバルポータル、ウェブサイト <http://www.echemportal.org/echemportal/index?>

pageID=0&request\_locale=en

- 【9】ERG - 米国運輸省による緊急対応ガイドブック、ウェブサイト <http://www.phmsa.dot.gov/hazmat/library/erg>
- 【10】有害物質に関するドイツ GESTIS データベース、ウェブサイト <http://www.dguv.de/ifa/gestis/gestis-stoffdatenbank/index-2.jsp>
- 【11】HSDB - 有害物質データバンク、ウェブサイト <https://toxnet.nlm.nih.gov/newtoxnet/hsdb.htm>
- 【12】IARC - 国際がん研究機関、ウェブサイト <http://www.iarc.fr/>
- 【13】IPCS - The International Chemical Safety Cards (ICSC)、ウェブサイト <http://www.ilo.org/dyn/icsc/showcard.home>
- 【14】Sigma-Aldrich、ウェブサイト <https://www.sigmaaldrich.com/>

### 免責事項:

本MSDS中の情報は指定された製品にのみ適用され、特に規定がない限り、本製品とその他の物質の混合物には適用されません。本MSDSは、製品使用者の適切な専門的なトレーニングを受けた者にのみ製品安全情報を提供します。本MSDSの使用者は、本SDSの適用性について独自に判断しなければならない。本MSDSの著者は、本MSDSの使用によるいかなる傷害にも責任を負わない。